

持続可能な地域コミュニティ共創カレッジ

地域コミュニティ共創

スキルアップ研修会

地域コミュニティ支援に役立つスキルを学ぼう！

“持続可能な地域コミュニティ共創カレッジ※1”では、県内の自治体職員などが地域コミュニティ支援を行うためのスキルの獲得を目的とした学びの場を提供します。

地域にお住まいの方との対話の中で、意識の醸成や合意形成を行なっていくために、求められるスキルです。皆様のご参加をお待ちしております！

プログラム

全4回の研修会

日時	場所	内容
8/27(水) 13:30 ～ 16:00	ふくしま 医療機器 開発支援 センター	第1回：講演とイントロダクション 徳島大学教授の田口太郎氏による講演の後、参加者の自己紹介や講師との対話を行います。 ※第1回の講演のみ、オンラインでも配信します。
9/29(月) 13:30 ～ 15:30	ふくしま 医療機器 開発支援 センター	第2回：ファシリテーション講座 地域運営組織を円滑に進めるためのファシリテーション※2の必要性や、実施方法・コツ等を演習も含めて実施します。
10/20(月) 13:30 ～ 15:30	ふくしま 医療機器 開発支援 センター	第3回：グラフィックレコーディング講座 地域の会議やワークショップ等で役立つグラフィックレコーディング※3の効果や、実施方法・コツ等を演習も含めて実施します。
11/19(水) 13:30 ～ 15:30	ふくしま 医療機器 開発支援 センター	第4回：ロールプレイング研修・振り返り 研修内容をロールプレイング形式で振り返り、感想を共有するまとめの会です。

対象

市町村職員、集落支援員、集落対策に取り組む地域おこし協力隊員、中間支援組織 など

定員：20名程度

※連続講座のため、全ての回に参加可能な方を優先します。やむを得ず欠席する場合でも各会の内容を録画で配信しますので、お気軽にお申し込みください。

講師

田口太郎氏（第1回）



徳島大学大学院・教授。
「地域への人的支援も含めた地域づくり」
「農山漁村における自律的地域運営手法」
「市民を中心とした自律的まちづくり体制の構築プロセスデザイン」などをテーマに研究、実践を行っている。

自身も徳島県の過疎集落に移住し、古民家を改修して地域生活を行っている。

みらいくる



まちづくりや地域活性化、社会教育事業等の企画・運営・調査研究等の活動の支援を通じて、住民参画によるより豊かで持続可能な社会づくりを目的として活動する中間支援団体です。

地域運営組織の立ち上げ支援や、住民ワークショップの企画・運営、グラフィックレコーディングの派遣など、多数の実績があります。

※活動紹介https://note.com/miraikuru_aizu/

お申し込み

右の二次元コードよりお申し込みください。
※定員に達し次第、締切る可能性があります。



締切り：8月8日（金）

※1 持続可能な地域コミュニティ共創カレッジ：小さな拠点・RMOづくりに必要なスキルを実践的に学ぶほか、同じ思いを持つ仲間との交流などを通じて、持続可能な地域コミュニティの共創を目指す事業です。<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11025a/kyoten-2024.html>

※2 ファシリテーション：話し合いや会議などで目的達成に向けて議論を促進させ、合意形成を図る、地域づくり必須なスキルです。

※3 グラフィックレコーディング：話し合いや会議などの議論内容や提案を、絵や図形などを用いてリアルタイムにまとめる手法です。

令和7年度小さな拠点・地域運営組織形成支援事業

主催：福島県企画調整部地域振興課

運営・お問い合わせ先：みらいくる「持続可能な地域コミュニティ共創カレッジ」事務局

✉staff@miraikuru.org

作成：令和7年7月14日